

モンゴル日本語教育 45 周年 記念事業

第 26 回 学校対抗日本語スピーチコンテスト

在モンゴル日本国大使館、モンゴル日本語教師会、モンゴル・日本人材開発センター、モンゴル国立科学技術大学、独立行政法人国際交流基金 共催「モンゴル日本語教育 45 周年 記念事業 第 26 回 学校対抗日本語スピーチコンテスト」参加者の募集・選考を「大学の部」及び「高校の部」で実施します。

スピーチコンテストは「学校対抗」とし、作文の応募は各学校推薦の 3 名までとします。1 次審査(書類審査)により各学校の代表者を決定し、2 次審査(面接審査)により本選に進む「大学の部」、「高校の部」それぞれ 10 校の代表を決定します。

「大学の部」、「高校の部」ともにそれぞれ 1～3 位及び特別賞を用意しており、それぞれ副賞が与えられます。

日本語を学習している大学生、高校生の皆さんの積極的な応募をお待ちしています！

※今年度は新型コロナウイルスの感染状況によっては、共催機関担当者で対応措置を協議して、日時や場所、運営に関して、変更が生じる可能性があります。ご迷惑をおかけするかもしれませんが、ご了承ください。

1. 必須参加要件:

- ① 大学の部：18 歳以上のモンゴル国籍の大学生
- ② 高校の部：15 歳から 18 歳までのモンゴル国籍の 10、11、12 年生

※①②どちらも 2020 年 12 月 31 日時点での年齢とする

注意 1：高専の 15 歳から 18 歳までは「高校の部」に、18 歳から 22 歳までは「大学の部」に応募してください。

注意 2：日本語学校からの参加の場合は、学習期間が 6 か月以上である旨、証明書を添付してください(書式自由、学校長印)。また、日本語学校名および指導教師の名前を書いてください。15 歳から 18 歳までの学習者は「高校の部」に、18 歳から 22 歳までの学習者は「大学の部」に応募してください。応募者は高校か大学に所属する生徒、学生に限ります。社会人は不可です。語学学校からの応募者は、実際に通っている高校名、大学名、教師名は書かないでください。

- 2. テーマ：大学の部：「命」
高校の部：「“どうして”と思うこと」

- 3. スピーチの時間：大学の部：4 分以上 6 分未満
高校の部：3 分以上 5 分未満

4. 選考プロセス:

●1次審査(書類審査) **※字数制限を守っていないものは審査対象外**

大学の部：上記 2. のテーマで、原稿用紙 3 枚半以上 4 枚以内(1400 字以上 1600 字以内)で日本語のスピーチ原稿を書く(原稿用紙の使用法は以下の使用方法の項を参照)

高校の部：上記 2. のテーマで、原稿用紙 2 枚以上 2 枚半以内(800 字以上 1000 字以内)で日本語のスピーチ原稿を書く。

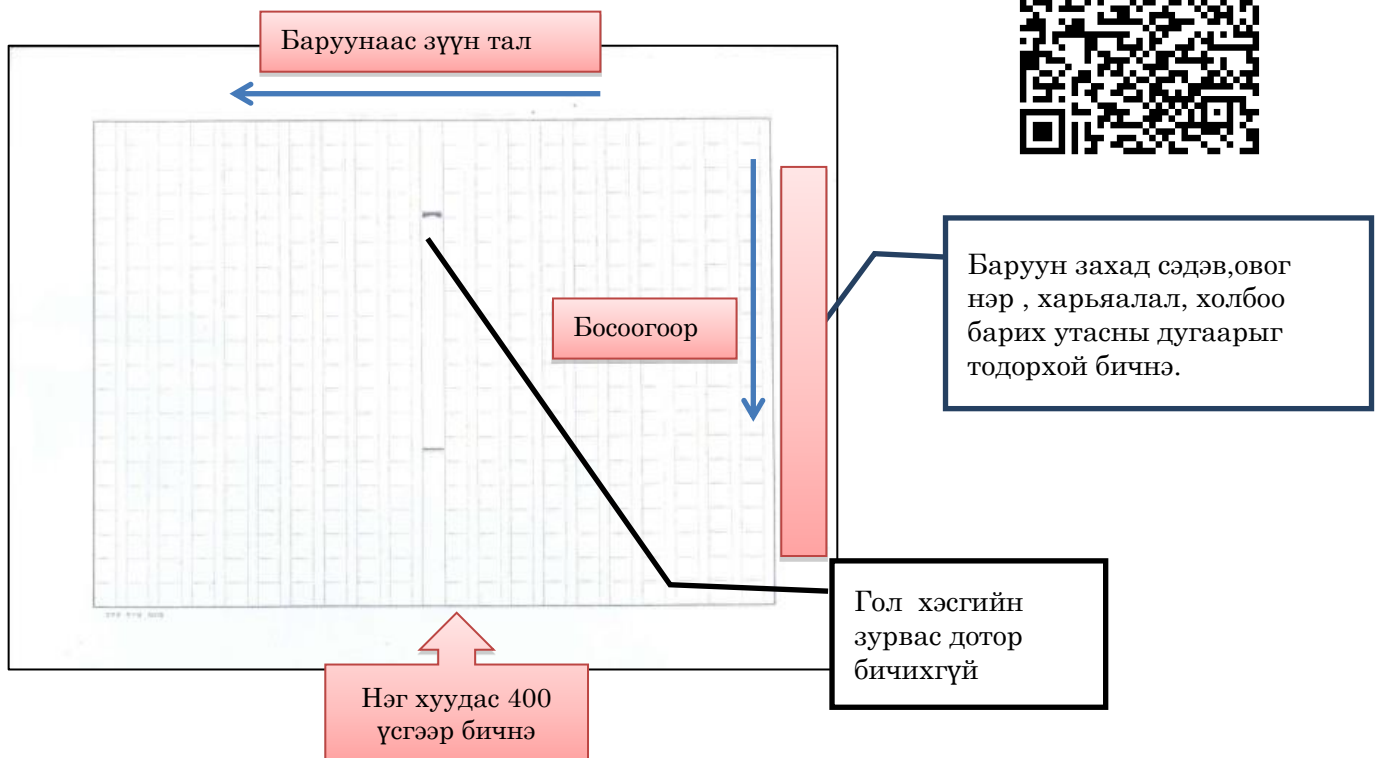
結果通知：1次審査の通過者に対してのみ、電話で通知。2次審査へ進む。

【原稿用紙使用方法】 **※必ず自分で手書き(ワードは不可)**

- ・ 原稿用紙(A4 サイズの 20×20 のマス目のついた用紙)を使用
- ・ 右から左に縦書きで 1 マスごとに 1 文字を記入
- ・ 1 枚につき 400 字記入可能。400 字ごとに新たな用紙を使用
- ・ 改行の際は、最上部の 1 マスを空けて、2 マス目から書き始める
- ・ 句読点、小さい文字も 1 マスに換算し、1 マスを使用
- ・ 原稿用紙右端(マス目は使用しない)にタイトル、氏名(カタカナ)、所属(日本語)、連絡先電話番号を明記

※以下のリンクから原稿用紙をプリントアウトして使用可能

<http://resource1.sodovision.com/japan-mn/file/2017/9/651d6975654be0f6/949f56919a15115f.pdf>



●2次審査(面接審査)

日 時：10月31日(土曜日) 13:00～

場 所：モンゴル・日本人材開発センター 1階ロビー集合(予定)

結果通知：2次審査の通過者に対してのみ、電話で通知。本選への出場権を獲得

●第26回 学校対抗日本語スピーチコンテスト本選

日 時：11月15日(日曜日) 13:00～17:00

場 所：モンゴル・日本人材開発センター 1階多目的室

※11月11日(水曜日)の午後にリハーサルを実施するので、本選参加者はリハーサルに必ず参加すること(遠方より参加する人は相談してください。)

5. 応募方法:

① 受付期間：10月19日(月曜日)から10月22日(木曜日)は、15:00～18:00、

10月23日(金曜日)のみ9:30～12:00 必着！！

② 受付窓口：モンゴル・日本人材開発センター、1階ロビー(直接提出または郵送)

※原稿は10月23日(金曜日)迄に、モンゴル・日本人材開発センター必着のこと！すぐに1次審査(原稿審査)に入りますので、締め切り以降の原稿は受け付けません。

③ 学校代表3名分を教員(または代表者)がまとめて提出すること。

④ スピーチ原稿は必ずA4サイズの封筒に入れ、封筒の上に氏名(省略なし)、所属学校名を明記してください。また、別紙の「申し込み登録用紙」を使って、以下の1～8について正しく記載し、原稿と一緒に提出してください。

<https://drive.google.com/drive/folders/1sEKyBdC62gG5CemxtTe5ujsb8y32MzWi?usp=sharing>

1. 氏名(モンゴル語、日本語/カタカナ、ローマ字で記載)

2. 学校名・(大学生は)学部・学科・プログラム名(モンゴル語、日本語、ローマ字で記載)

3. 学年

4. 生年月日

5. 性別

6. 国民コード

7. 確実に連絡が取れる出場者の電話番号

8. とりまとめ担当教員の氏名と電話番号

⑤ 郵送の場合は以下の宛先に、10月22日(木曜日)必着のこと。

●送付宛先：Шуудангийн хайрцаг 46А-190, Улаанбаатар, Монгол улс
Монгол-Японы төвийн байр, Япон хэлний сургалтын тасаг

6. 問い合わせ先：モンゴル日本語教師会 9425-9605(担当:エンフジャルガル)
8807-3626(担当:ハリョーン)

在モンゴル日本国大使館、モンゴル日本語教師会、モンゴル・日本人材開発センター、
モンゴル国立科学技術大学、独立行政法人国際交流基金